

KASUGAI CHUO

LIONS CLUB

2026  
5

ライオンズクラブ国際協会  
334A-6R-2Z  
春日井中央ライオンズクラブ  
2025. 7~2026. 6

配布日:  
第1125回  
5月第1例会  
2026年5月14日



## 1125回 5月度第1例会



### ゲストスピーチ 石黒直樹市長

国際会長テーマ

「ウィ・サーブ」

334-A地区スローガン

「動けば変わる! We Serve」

会長スローガン

「変化は希望 想いは絆 そこから始まる We Serve」



# 第1124回 4月度第2例会 会長 L田中智司 挨拶



## 春日井中央クリエイト支部主催「春日井チャレンジパーク」大盛況! ~汗をかく奉仕の価値を再確認~

皆様こんにちは。先日の例会におきましては、ご多用の中、春日井市長の石黒直樹様をお招きし、盛大に開催することができました。ご出席いただきました皆様、誠にありがとうございます。

さて、4月18日(土)、勝川商店街の弘法市に合わせて駅前スペースパレット等にて、春日井中央ライオンズクラブの下部組織である「春日井中央クリエイト支部」主催の「春日井チャレンジパーク」が開催されました。

・大盛況のイベント内容： 当日は素晴らしい好天に恵まれ、全15ブースが出店いたしました。春日井警察署様、愛知県警様、春日井市様のご賛同のもと、消防車やパトカーなどの展示も行われ、駅前には大きな賑わいを見せました。初の試みでありながら、屋内イベントには約980名、屋外を含めると約1,200名もの方々にご来場いただきました。学生による科学実験ブースには200名以上、各メンバーのブースにも約200名弱が訪れました。ご来場の皆様が各ブースに足を止め、様々な体験や仕事に興味を持って楽しんでくださったことは、本事業の大成功を物語っています。ご出店、ご協賛、そしてご来場いただいた皆様に深く御礼申し上げます。

・春日井中央クリエイト支部の飛躍と明るい未来： さらに嬉しいご報告として、このイベントを機に春日井中央クリエイト支部の活動に興味を持つ学生が増加し、実動メンバーが13名へと拡大いたしました。彼らは次回の献血活動にも参加予定とのこと。これは親クラブである当クラブ、ひいては334-A地区全体の未来にとっても非常に明るいニュースです。

・「体感型」奉仕活動の価値： 今回の事業を通じて、金銭や物品の寄付といった従来のアクティビティの重要性はもちろんのこと、「自ら足を運び、汗をかき、人と触れ合う」体感型の奉仕活動の価値を強く再認識いたしました。来場された方々の笑顔や感動に直接触れることで、数字には表れない人と人との繋がりや、ライオンズの思いを伝えることができると確信しております。この一歩が、地域社会との強い絆を築く礎となるはず。です。

次回例会では、中村宗雄次期ガバナーをお招きし、次年度の抱負や熱い思いを語っていただきます。皆様、次回もぜひ奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。引き続きよろしく願いいたします。

## 受賞

ライオンズサポーターピン  
L杉山周一 L中村 紳



メルビン・ジョーンズ・フェロー  
91回目～と100回目～  
L木野村好己



## 感謝状

春日井警察署長より



## ゲストスピーチ 石黒市長



### 石黒直樹市長をお迎えて～「令和8年度 どうなる どうする春日井市」～

4月度の第2例会において、春日井市長の石黒直樹様をお招きし、「令和8年度 どうなる どうする春日井市」をテーマに貴重な卓話の機会を頂戴いたしました。市職員としての35年、そして市長としての約4年(3年11ヶ月・1426日)の歩みを振り返りながら、当市の現状と未来に向けた多岐にわたるお話をいただきました。

### 地域の絆と「We Serve」の精神

冒頭、当クラブの長年にわたる奉仕活動に対し感謝のお言葉をいただきました。特に「南部浄化センター 壁画制作プロジェクト」については、「親子で参加

し、春日井に歴史を残す素晴らしい取り組み。将来子どもたちがそこを通るたびに、ふるさとを思うきっかけになる」と高く評価していただきました。

### 現場主義と「対話」を重んじる市政

市長就任以来、「声をかけていただいたなら、早く現場へ行き、声を聞いて市政に生かす」という姿勢を貫かれています。一方で、「できることはできる、できないことは明確に伝える」という責任ある対話の重要性について、「地蔵川の桜並木」のエピソードを交えて語られました。「樹齢60年を超え、倒木の危険がある桜を伐採する際、『かわいそう』という声と『危ない』という声の両方がある。そうした中でも、命を守るために伐採が必要な理由を、しっかりと市民に説明し理解を求めていくことが大切である」というお話に、市長の誠実な決断力がうかがえました。

### 市民生活に直結する具体的な取り組み(資料より抜粋)

当日はお手元の資料に基づき、近年注力されてきた多彩な施策について詳細なご報告がありました。

- ・**安心・安全・防災**：近年の猛暑や災害時の避難所利用を見据え、小中学校全52校の体育館に冷暖房空調機を設置。また、各ご家庭での防犯カメラ設置への補助制度を開始しました。
- ・**子育て・健康福祉**：18歳までの医療費無償化を実現。また、余っているお米を活用した「子ども食堂」のネットワーク化(フードドライブ事業)を進めています。
- ・**都市基盤の整備**：JR春日井駅、JR・愛知環状鉄道の高蔵寺駅、名鉄春日井駅の各駅周辺の整備やバリアフリー化の推進。また、落合公園の再整備など、魅力ある空間づくりを進めています。
- ・**行財政・経済支援**：全世帯への5,000円分のギフトカードや「お米券」の配布、コンビニでの住民票取得の推進など、利便性向上と生活支援を実施しています。

### 人口減少問題と「働く場」としての春日井

全国的な課題である人口減少(少子化)についても、具体的なデータを交えて解説されました。現在、39歳以下の未婚率が男性約46%、女性約30%に上る現状を指摘。「結婚や出産は個人の自由」とした上で、市としてできる最大の対策は「春日井市内で働ける場所を増やすこと」だと力説されました。現在、市内で働く約14万人のうち、多くが製造業などに従事しています。今後も企業誘致を進め、地元で働き、安全で便利に暮らせる「住み続けたいまち」を目指す強い決意を語られました。

### ワクワクする未来!ドラゴンズ2軍施設の誘致

今後の展望として最も会場が沸いたのが、「中日ドラゴンズ2軍施設(ナゴヤ球場)」の誘致構想です。現在、県内外22の自治体が手を挙げている激戦ですが、屋内練習場や球場などを含め「約8ヘクタール」の広大な土地が必要となります。駅から徒歩圏内での用地確保という高いハードルに対し、「土地を持たない春日井市ですが、なんとか見つけ出し、市民の皆様にとって楽しい、ワクワクするまちづくりを進めたい」と熱意を込められました。

「市長の職は、ゆりかごから墓場まで、すべてが行政の対象となる責任ある仕事」と語る石黒市長。5月に市長選挙を控える中、「今後も皆様と『We Serve』の精神で一緒に頑張っていきたい」と力強く締めくくられました。石黒市長、春日井市の未来を見据えた熱のこもったお話を誠にありがとうございました。

## ライオンズローア L村山和幸



はい、皆さんこんにちは。本当に突然のご指名ありがとうございます。  
今週の日曜日、豊山町でTAKUYA NAGABUCHIのチャリティコンサートをやらせていただきました。ここにお見えのメンバーの方々、ご協賛いただいた方々、また当日お越しいただいた会長から、募金をいただきました。その総額が、36万円になりました。本当に皆様のおかげです。

このお金は豊山町の社会福祉協議会を通して、能登の方へ全額送らせていただき、昨日の中日新聞の近郊版にも掲載されました。これらも本当に皆様のおかげで実現できたことです。

そもそも、なぜこれを企画したかと言いますと、L小山が提案したのが始まりでした。その際、「どうせやるならチャリティにしたらどうか」「じゃあ、どこへ寄付するんだ」という意見が出て、能登へ支援させていただくことになりました。さらに「誰の主催でやるんだ」となった際、ご協賛いただいたのがライオンズのメンバーでしたので、「ライオンズの有志一同」という名目で開催させていただきました。

当日やって本当に良かったなと思うのは、終わってから会場を出られる皆様から「良かった」という笑顔や「楽しかった」という元気をいただき、皆様に元気を与える奉仕ができたことです。そして能登の方へ現金として寄付ができ、先ほど申し上げたように新聞にも「春日井中央」の名前で掲載され、クラブのPRもできました。このような企画ができたのも、ライオンズの皆様の仲間に入れていただいたおかげだと、本当にありがたく思っております。

話は変わりますが、今日はお忙しい中、春日井市長にお越しいただきありがとうございます。3年11ヶ月、本当にお疲れ様でした。これから1ヶ月間、選挙戦に入られるわけですが、ぜひ頑張ってください。私は春日井市民ではないので票は持っていませんが、石黒市長は大変素晴らしい人物だと思っておりますので、私にできる限りの応援をしていきたいと思っております。ここにいる皆さんも、市長の応援団です。

「選挙と宗教の話はダメ」とは言われますが、次回の例会でもまたここに市長をお迎えできるよう、激励の意味を込めてライオンズ・ローアをいかせていただきます。よろしく願います。ウォー！

### カバークーアーティスト・Takuyaさんライブ

豊山町の社会教育センター12階ホールで19日、歌手長瀬剛さんの「カバークーアーティスト」として活動するTakuya Nagabuchiさんのチャリティライブがあり、満席となる約330人が訪れた。ギターやハーモニカを演奏しながら「乾杯」や「どんぼ」などの名曲を披露。本人さんからの歌声で会場を沸かせた。

能登半島地震への募金を呼びかけようと、春日井中央ライオンズクラブ（LC）の村山和幸さん（66）が豊山町在住を以て、LCの有志らが主催し、今年で2回目。入場料を無料にし、募金箱を設置すると約36万円が集まった。町社会福祉協議会を通して被災地に寄付する。（伊藤純平）



長瀬さん本人さんからの歌声を披露したTakuyaさん＝豊山町の社会教育センターで

能登に幸せあれ

豊山で春日井のLC有志チャリティ

### 【共同募金】Takuya Nagabuchiスペシャルチャリティライブ実行委員会様より災害義援金のご協力をいただきました!

2026年04月23日 活動日記

4月20日(月)Takuya Nagabuchiスペシャルチャリティライブ実行委員会様より能登半島地震の災害義援金359,872円を届けていただきました。こちらは、4月19日(日)に社会教育センターで様々な企業様が協賛して開催された「Takuya Nagabuchiスペシャルチャリティライブ」において集めていただいた義援金です。イベントを主催された実行委員会の皆様と、募金にご協力いただいた参加者の皆様には、心より御礼申し上げます。皆様からの募金は「令和6年度能登半島地震災害義援金(富山県被災者支援分)」として、富山県共同募金を通じて各市町の被災者の方に届けられます。本当にありがとうございました!



↑中日新聞記事

豊山町活動記事→

## 例会プログラム

第1125回 5月度 第1例会

《日時》令和8年5月14日(木) 12:30～

《場所》ホテルプラザ勝川

1. 開会のゴング
2. 国旗に敬礼
3. 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
4. ライオンズの誓い唱和とスローガン唱和
5. 会長挨拶
6. ゲストスピーチ
7. 幹事報告
8. 食事タイム
9. 会員スピーチ
10. 誕生日、結婚記念日のお祝い
11. テールツイスターの時間
12. 出席状況報告
13. ライオンズローア
14. 閉会のゴング

## 今後のスケジュール

5月	28	(木)	12:30～	5月度第二例会 (ホテルプラザ勝川)
6月	11	(木)	11:30～	6月度定例理事会 (ホテルプラザ勝川)
	11	(木)	12:30～	6月度第一例会 (ホテルプラザ勝川)
	20	(土)	17:30～	最終例会 (ホテルプラザ勝川)



## 出席状況 報告

第1124回 4月度 第2例会 2026年4月23日(木)

〈会員総数〉50名 〈出席者数〉33名  
〈欠席者数〉17名 〈例会出席率〉66%

## Kasugai Chuo Lions Club Report

- 発行所 春日井中央ライオンズクラブ
- 事務局 春日井市鳥居松町5-45 春日井商工会館内 TEL 0568-84-0585 FAX 0568-82-0220
- 会長 L田中 智司 田中事務所 春日井市鳥居松町4-16 TEL0568-82-4152
- 幹事 L中村 紳 (株)看板ナカムラ 春日井市気噴町3-12-1 TEL0568-51-5810
- マーケティング・コミュニケーション委員長 L小山 貴次 プラミング設備(同) TEL0568-84-8084  
春日井市中央通2-61 プリンズハイツ中央通1003

是非、ご覧ください  
クラブホームページ

<http://www.kasugai-chuo-lions.com>